

家庭

教科用図書選定にかかる学校調査会調査用紙

東書

1. 大阪府教育行政基本条例・教育振興基本計画に基づく観点

自立と共生を目指すというテーマに基づき、中学生が自身の生活と家族の生活を見つめ「健康・体力の保持増進」につながる知識及び技術を習得できる、また他教科の学習内容とのリンクがしやすいよう工夫されている。「食品の選択と購入」「既製服の選択と購入」等、自己の判断と責任で道を切り拓くことができる能力の育成を促す内容が多く盛り込まれている点や、地域社会の中で人と人が支えあって生きていく中で豊かな人間性と創造性を備えることができるような内容になっている。《②・⑤・⑩》

2. 教育基本法に基づく観点

「エコクッキングに挑戦しよう」「よりよい住生活をめざして」等、生活の営みの中で、自然を大切にし、環境の保全に寄与する態度を養うことができる実践例が多く掲載されており、大変興味深く、質の高い内容となっている。また、「学んだことを社会に生かす」では、家庭科で学習したことを生かして働いている人たちが紹介されており、高等学校の授業でキャリア教育を取り入れる基礎となる内容構成となっている。《④》

3. 学習指導要領に基づく観点

衣食住に関する実践的・体験的な学習活動をととして、生活の自立に必要な基礎的・基本的な知識及び技術を習得できるよう、各単元の「基礎技能」が大変質の高い内容となっており、習得した知識及び技術を生かして、問題解決的な学習を充実させるとともに、家庭や地域社会との連携を図ることができる実習例を多く盛り込むなどの工夫がされている。《⑤・⑥》

4. 外的要素に関する観点

鞋のムニエルの写真と家族が家庭生活を営む様子、地域社会で人々が関わり合う様子のイラストが表紙に使われており、生徒が親しみやすくてきている。図・グラフ・表・文字の大きさ、字間、行間なども適切で、印刷が見やすく、鮮明である《③》

5. 構成・配列に関する観点

生徒の心身の発達段階や生活経験などに配慮して、小学校で学習した基礎的な内容から中学校で学習する内容、問題解決学習（応用的な内容）へ無理なく配列されている。《②》

6. 資料その他に関する観点

どの単元においても実習例が豊富で、「安全」、「衛生」マークがついている等、安全・衛生及び事故防止に留意して実習が進められるよう配慮されている。図表、さし絵、口絵、写真、記号などが新しく、正確、適切なものである。特に「(食品の)手ばかり・目ばかり」、「幼児の靴」、「幼児と大人の箸」等、実物大の写真は効果的である。《②》

家庭	[REDACTED]	教科用図書選定にかかる学校調査会調査用紙	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]
教図					
1. 大阪市教育行政基本条例・教育振興基本計画に基づく観点					
海外の事例を掲載するなどして、持続可能な社会に向けて「ほんとうの豊かさ」について考えることを促し、豊かな人間性と創造性を備えることができるよう配慮されている。また、「生活の課題と実践～生活をよりよくしよう～」において、自分の生活を見直し、問題解決の計画・実践することで学習した基礎的な知識・技術を生活の中で生かせるよう働きかけをしている。《⑤》					
2. 教育基本法に基づく観点					
年中行事とわたしたちの暮らし、全国の郷土料理だけではなく、日本各地のうどん、日本全国のお雑煮マップ、地域の伝統的な器を紹介し、味といっしょに地域の伝統を感じることができる内容となっており、我が国で人々が受けついできた伝統と文化を尊重する態度を育成する点について工夫が見られる。《⑥》					
3. 学習指導要領に基づく観点					
「キーワードチェック」で単元ごとの要点を確認し、見通しをもって学習できるよう工夫されており、各章ごとの「確認問題」や写真・イラストを使って分かりやすく提示するなど、基礎・基本の知識・技能の習得に配慮されている。《⑥》					
4. 外的要素に関する観点					
製本は丈夫である。イラストや表紙の色使いがパステル調で親しみやすさを感じる。図や表の大きさ、文字の大きさ、字間、行間は適切であり、印刷は見やすく、鮮明である。《③》					
5. 構成・配列に関する観点					
生徒の心身の発達段階や生活経験などに配慮して、基礎的な内容と実践的・体験的な学習を重視するとともに、問題解決的な学習の充実が図れるよう工夫されている。《③》					
6. 資料その他に関する観点					
図表、さし絵、口絵、写真、記号などが新しく、性格、適切である。年中行事・行事食と人の一生の中で起こるライフイベントの写真が掲載されている口絵は、2分の1成人式なども取り入れており、伝統行事と近年行われるようになった行事、また自分の成長と家族とのかかわりを学習できる内容である。《①》					

家庭	[REDACTED]	教科用図書選定にかかる学校調査会調査用紙	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]
開隆堂					
1. 大阪府教育行政基本条例・教育振興基本計画に基づく観点					
グローバル化が進む国際社会の中で、自ら考え、行動し、力強く生き力と、家族や友人など身近な人、乳幼児から高齢者、外国籍の人など、多様な人々が生活している地域で共生し、社会の一員として地域の活動を支える力の育成に配慮された内容となっている。また「スポーツ栄養の専門家から」において、管理栄養士が水泳選手に実際にしたアドバイスとともに、中学生向けのメッセージが掲載されており、生徒が興味をもちやすい内容で、健康・体力の保持増進についての配慮もされている。《⑥・⑩》					
2. 教育基本法に基づく観点					
我が国の行事食や郷土食などの食文化や和服と芸能文化、地域ごとの特徴ある伝統的な住まいを知り、それらをはぐくんできた我が国と郷土を愛するとともに、他国の文化や人々のくらしに触れ、尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことについて配慮されている。また、各単元に「持続可能な社会をつくる」を取り入れ、生命を尊び、自然を大切にし、環境の保全に寄与する態度を養うことにも配慮した内容となっている。《④・⑤》					
3. 学習指導要領に基づく観点					
衣食住などに関する実践的・体験的な学習活動を通して、生活の自立に必要な基礎的・基本的な知識及び技術を習得するとともに、家庭の機能について理解を深め、これから男女共同参画社会を形成していく担い手として将来を展望して、課題を持って生活をよりよくしようとする能力と態度を育てることについて配慮されている。《②》					
4. 外的要素に関する観点					
製本は丈夫である。裏表紙に「各地域の伝統野菜」が写真で掲載されており、興味・関心を高める上では効果的である。《③》					
5. 構成・配列に関する観点					
実践的・体験的な学習を重視するとともに、滋賀県の「菜の花プロジェクト」など実践例を紹介し、問題解決的な学習の充実がはかれるよう工夫されている。《②・③》					
6. 資料その他に関する観点					
「日本周辺でとれる魚などの利用」や実験例・実習例に魚に関する資料は豊富で、地産地消や食に関する環境問題を学習するうえでは効果的である。また、安全・衛生及び事故防止に留意して実習が進められるようマークをつけて分かりやすくする工夫がなされている。《③》					